

**第2号議案** 2026年度事業計画(案)について承認を求める件

## 職業訓練法人 愛知県建設センターの解散に関する件

職業訓練法人 愛知県建設センターは、母体団体である「あいけん(愛知建設組合および愛知県建設産業協会)」の支援のもと、50年以上にわたり建設業界の人材育成を担ってまいりました。

しかしながら、建設業界を取り巻く環境の変化や受講ニーズの低下等を踏まえ、今後のあり方について検討を重ねた結果、解散に向けた検討を進める必要があるとの結論に至りました。

以下、その経緯および現状、今後の方針についてご説明いたします。

### 1. 検討に至る経緯について(あいけん一本化との関係)

昨年より、あいけん全体の将来を見据え、愛知建設組合と愛知県建設産業協会的一本化(合併)に向けた検討を進めてまいりました。その過程において、愛知県建設センターの役割や位置づけについても検討を重ねた結果、三団体全体の持続性および組織運営の合理性を総合的に勘案した場合、現行の職業訓練法人としての形で存続を続けることには限界があるとの判断に至りました。

本判断は、単なる事業縮小や後退を意味するものではなく、あいけんが将来にわたり存続・発展していくための、組織再構築に向けた重要な経営判断であると考えております。

### 2. 実施している講習会等の状況

近年、以下のとおり、訓練・講習事業の継続が困難な状況となっております。

#### (1) 認定訓練

普通課程「木造建築科」については、受講希望者の減少により、近年は開講できない状況が続いております。

#### (2) 技能講習

足場の組立等作業主任者技能講習、木造建築物の組立等作業主任者技能講習については、受講者数の減少により、採算確保が困難な状況です。

#### (3) 認定外訓練

増改築相談員についても、ニーズが低く、継続的な収益確保が難しい状況となっております。

### 3. 各種講習会の今後の対応について

解散に向けた対応として、以下の方針を予定しております。

#### (1) 技能講習(足場・木造等)

- 新規受付を停止し、他の講習会場をご案内する
- 組合・会員に対する補助対応については、別途検討する

#### (2) 増改築相談員

- 新規および更新を停止し、他の講習会場をご案内する

#### 4. 職業訓練法人 愛知県建設センターの歩み

当センターは、以下のとおり、長年にわたり建設業界の人材育成に貢献してまいりました。

- 昭和 37 年 名古屋建設職業訓練校 開校
- 昭和 47 年 職業訓練法人 愛知県建設センター 発足

##### 【主な訓練・講座実績】

- 木造建築科(2 年課程・3 年課程)、建築テクニカル科(1 年課程)
- 大工技能養成科(1 年課程)
- 委託訓練(建築 CAD オペレータ科 等)
- 大工技能検定講座(1 級・2 級)
- 1 級・2 級建築士講座(学科・製図)
- 2 級施工管理技士(建築)講座
- 建築パース講座、建築 CAD 講座
- 福祉住環境コーディネーター講座
- 各種単発講座 ほか

#### 5. 法人財産(建物)について

当法人が保有する財産の大半は建物であります。老朽化が進んでおり、耐震性の面でも課題を抱えています。

今後も維持管理を継続していくことは大きな負担となることから、将来的に新たな建物を建設する場合には、現建物については除却を前提とした整理が必要になるものと想定しております。

#### 6. 今後の方針について

以上の点を総合的に勘案し、以下の方針を提案いたします。

- **今期**：すべての業務を停止し、解散に向けた準備を実施
- **来期**：正式な解散決議

なお、今後あらためて訓練の必要性が生じた場合には、新たなあいけんの体制の中で、一つの部署または機能として、柔軟に対応することを想定しております。

本件は、愛知県建設センターの歴史や実績を否定するものではなく、あいけん全体が将来にわたり持続的に活動していくための、前向きかつ戦略的な決断であることをご理解いただきたいと考えております。

令和 8 年 4 月 1 日

職業訓練法人 愛知県建設センター  
理事長 前田 由紀夫